

整理番号 S-30

出 展 織物欠点解析事例集

欠 点 名 よこ斑(燃異常)

品 名 交織楊柳クレープ

試料形態 織物

組 織 ピッケ

糸 使 い

たて糸:ポリエステル 150d 加工糸

よこ糸:レーヨン 75d

欠点発生状況

全巾にわたるよこ斑で、たて方向に 6cm 程度のよこ斑が所々に発生している。よこ斑部分はシボ立ちが悪く、密度が濃くて淡く染まっているようにえる。また楊柳のシボは立っていない。

試料写真



試験結果

(1)撚数測定(よこ糸)

- ・正常部分(濃色): 2481T/m
- ・欠点部(淡色): 3079T/m

(2)織密度(よこ)

- ・異常が認められない。
-

所 見

検撚の結果、よこ斑部分は明らかに強撚糸が織られていることがわかった。このよこ糸は正常部分から異常部分にかけて連続した一本の糸であるから、原因としては撚糸機におけるドラムの回転斑(スリップ)であると考えられる。なおよこ斑部分が淡く見えるということは、強撚のため染料が吸収し難い状態になっているためである。
